



令和3年6月
横浜市立恩田小学校
TEL(961)7651
FAX(961)6014



受け継がれる 仲間を思いやる心

校長 ほうらい きしこ 寶來 生志子

先日、子どもたちの安全を見守ってくださっている地域の企業の「大久保恒産」さんへご挨拶に伺いました。その時に、とてもうれしいお話を教えていただきました。

毎朝、見守っている社員たちは、恩田小学校の子どもたちが笑顔で挨拶してくれるのがとてもうれしいと言っています。この前、大学生から「いつもありがとうございます。これからも後輩のために、よろしくお願いします。」と声をかけられたと教えてくれました。恩田小学校の卒業生だったようです。後輩を思う姿に感動しました。すてきな学校、すてきな卒業生ですね。

卒業して何年経っても、「**お**もいやり **すす****ん**で行動 **た**れとでも協力 **恩田の子**」の精神をもち続けて、後輩のために尽くしてくださっている方に感謝の気持ちを表したその行動力を頼もしく思いました。

では、今年度の子どもたちの様子は、どうでしょうか。

先日の代表委員会で、今年度の恩田小学校児童会活動のスローガンが「**みんなでつくろう 恩田のハッピー**」に決まりました。

計画委員会の原案は、「みんなでつくる恩田の笑顔」でしたが、各クラスからの意見をもとに、委員会の委員長や4年生以上の各クラスの代表委員で話し合いました。

「つくるよりつくろうの方がより思いが詰まっているから」「1年生でも覚えやすいから」「リズムがよくて読みやすいから」など、学校みんなのことを考えた意見がたくさん出されました。

最後に決め手となったのは、「ハッピーには、(他のクラスが提案した)楽しいも笑顔もどちらの意味もあるからみんなの考えが入っている」という6年生の意見です。

仲間を思いやる心が脈々と受け継がれていると感じました。

これからの子どもたちの活動がとても楽しみです。

